

ポートフォリオ・レンズ：流動性

投資家の懸念

プライベート・クレジットでは、マネージャーが解約制限を実施したという報道も見られます。オープンエンド型ファンドやその他の流動性の低い投資について懸念すべきでしょうか。

市場環境の変化により、流動性に関する考慮事項への注目が高まっており、投資家は様々な市場環境における資金へのアクセスをこれまで以上に重視しています。流動性が限定的な運用商品について、このような懸念は妥当なものです。各資産クラスの特長や投資目的を踏まえて捉えるべきだと当社では考えています。市場が混乱する局面では、プライベート市場において魅力的な投資機会が生まれることがあります。長期資本は、そのような市場の非効率性を活用する上で有利な立場にあると考えています。

会話のポイント

- **現在の市場環境について説明する：**プライベート・クレジット市場は、スプレッドの縮小、アンダーライティング基準の変化、セクター固有のリスクなど、これまで以上に複雑な市場環境に直面しており、運用成果にもその影響が及んでいます。これに加え、解約請求の増加を背景として、投資家の間ではプライベート市場における流動性への関心が一段と高まっています。
- **長期的な視点の重要性を再確認する：**当社独自の調査によると、オルタナティブ（オルタナ）投資を利用していない投資家の86%が、長期的な投資目標の達成に向けて市場の変動を受け入れる意思があると回答しています。¹
- **流動性とのトレードオフを説明する：**オープンエンド型の投資商品は流動性の面で制約がある一方で、そのような仕組みにより、パブリック市場では通常得られない成長機会やインカム獲得の可能性にアクセスすることができます。実際、オルタナ投資を利用している投資家の74%が、プライベート市場がもたらす成果は流動性とのトレードオフに見合う価値があると考えています。¹
- **現金ニーズとのギャップについて説明する：**富裕層投資家の約半数は、セミキッド型やプライベートのオルタナティブ投資には自身の投資期間が短すぎると考えている一方で、80%超が短期的な資金需要は見込んでいないと回答しています。
- **マネージャー選定の重要性を強調する：**市場サイクルを経験してきた実績を有し、規律あるアンダーライティングと強固なリスク管理体制を備え、市場混乱局面においても適切に対応できる経験豊富な運用会社を選定することが重要です。

投資機会

現在の市場環境では、流動性リスクへの懸念が高まる可能性があります。一方で、こうした局面は、顧客のポートフォリオ全体を見直す好機でもあります。長期的な視点の重要性を改めて確認するとともに、ポートフォリオのボラティリティ低減に資する投資を検討する機会となります。幅広いオルタナティブ投資戦略は、有効な分散投資効果をもたらす可能性を秘めています。

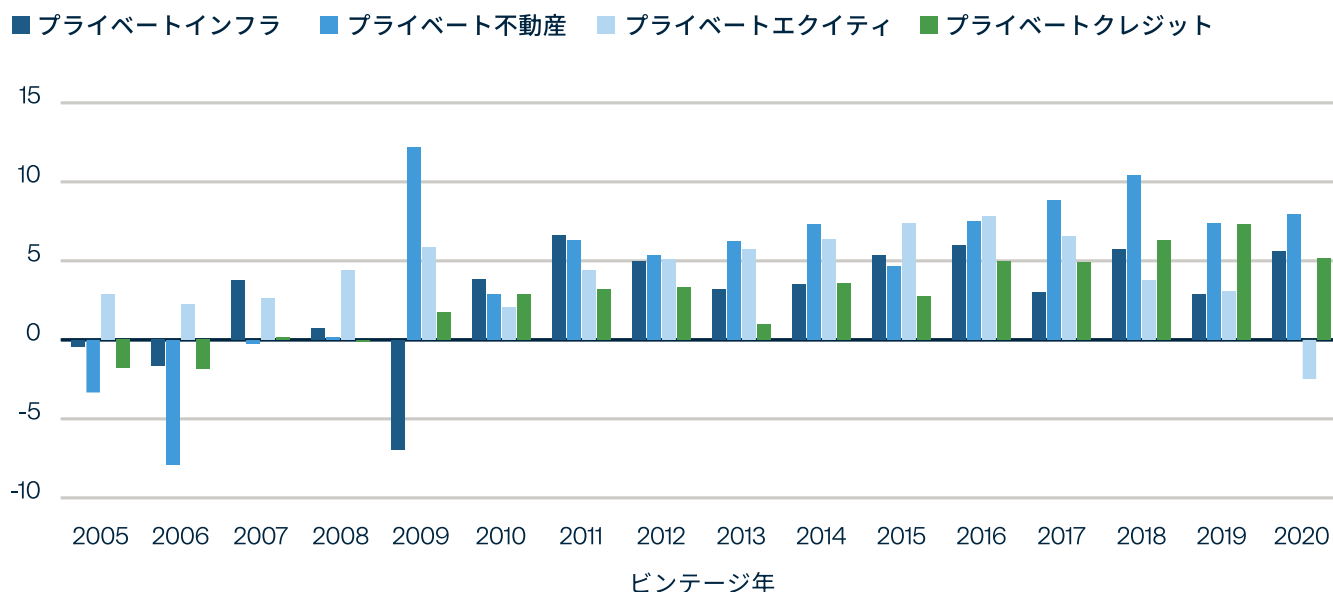
潜在的なメリット	不動産	インフラ	プライベート エクイティ	プライベート クレジット
分散	期待度が高い	期待度が高い	期待度が高い	期待度が高い
インフレヘッジ	期待度が高い	期待度が高い	期待度が高い	期待度が高い
リスク低減	期待度が高い	期待度が高い	期待度が高い	期待度が高い
インカム創出	期待度が高い	期待度が高い	期待度が高い	期待度が高い
リターン向上	期待度が高い	期待度が高い	期待度が高い	期待度が高い

← 期待度が高い 期待度が低い →

まとめ

今日の市場環境において、オルタナティブ投資は、ポートフォリオの強靭性を高めるとともに、リターン向上に貢献する重要な役割を果たし得ます。適切に組み入れることで、アルファをはじめ、長期的なプライベート市場投資に伴う流動性プレミアムなど、差別化されたリターンの源泉へのアクセスを提供します。

ビンテージ別に見るリターン：プライベート市場 vs パブリック市場



過去の実績は将来の成果を示唆または保証するものではありません。プライベート・インフラストラクチャーはケンブリッジ・アソシエイツ・プライベート・インフラストラクチャー・インデックス、プライベート不動産はケンブリッジ・アソシエイツ・プライベート・リアルエステート・インデックス、プライベート・エクイティはケンブリッジ・アソシエイツ米国および米国以外プライベート・エクイティ・インデックス、プライベート・クレジットはケンブリッジ・アソシエイツ米国および米国以外プライベート・クレジット・インデックスでそれぞれ示しています。

出所：ケンブリッジ・アソシエイツ、2023年12月31日時点。

こうしたメリットを実現するためには、将来想定されるキャッシュフロー・ニーズと投資期間を適切に整合させた、慎重なポートフォリオ設計が重要です。特に、当面の資金需要に対応できる十分な流動性を確保している投資家は、オルタナティブ投資により積極的に配分できる立場にあり、長期にわたって投資を継続し、長期的な価値の獲得を目指すことが可能になります。

プライベート市場へのアロケーションを検討する投資家を念頭に置き、オルタナ研究所では、顧客向けの分かりやすい資料、資産配分に関する詳細な知見、そして投資判断に役立つベストプラクティスなど、変化する投資ニーズに沿ったポートフォリオ構築を支援する包括的なプラットフォームを提供しています。

ポートフォリオ・レンズ：流動性

脚注

1. ブロックフィールドは、コアダーターリサーチ社への委託を通じて、2024年4月から6月の期間にわたり、米国およびカナダにおいて運用資産平均6億3,000万米ドルを有する金融プロフェッショナル300名と、米国、カナダ、香港、シンガポール、台湾において投資可能な家計資産250万米ドル超を有する富裕層投資家625名を対象に、オンライン個別調査を実施しました。

投資リスク

オルタナティブ投資には、流動性の低さ、透明性の不足、複雑なストラクチャー、および投資元本の大幅な損失が生じる可能性など、さまざまなリスクや制約がありますが、これらに限定されるものではありません。これらの投資はすべての投資家に適しているとは限らず、分散投資効果、インカムの向上、またはリスク軽減の実現を保証するものではありません。投資にあたっては、これらのリスクを十分にご確認ください。

不動産投資は、エクイティ投資からデット投資まで、その形態を問わず一定のリスクを伴います。実物資産という特性上、投資家は、マクロ経済、政治、規制、環境、コモディティ価格など、幅広いリスクにさらされる可能性があります。

インフラストラクチャー投資には、規制変更、政府支援に影響を及ぼす政治情勢の変化、技術革新による陳腐化、流動性の低さなど、さまざまなリスクがあります。本資料で言及している安定的なキャッシュフローや下方耐性は、あらゆる市場環境において実現されることを保証するものではありません。また、景気後退局面や特定セクターにおける課題により、インフラストラクチャー投資が大きな損失を被る可能性があります。分散投資効果は、対象となるインフラ資産の特性や、お客様のポートフォリオにおける他の資産との相関関係によって異なります。

オーダーメイド型の資本ソリューションやレスキュー・ファイナンスを含むプライベート・クレジット投資は、従来の債券投資と比較して大幅に高いリスクを伴います。これには、流動性の低さ、デフォルト率の上昇、評価の難しさ、および元本損失の可能性などが含まれます。本資料で言及している「魅力的なリターン」は保証されるものではなく、こうした高いリスクに対する対価を反映したものです。これらの投資戦略の実行には、複雑な交渉、長期間にわたる投資実行プロセス、および投資資金の回収に関する課題を伴う場合があります。また、景気後退局面に対する感応度が比較的高く、市場環境の変化により期待どおりの運用成果が得られない可能性があります。

プライベート・エクイティ投資は投機的性格を有しており、長期の投資期間、流動性が限定的または存在しないこと、高い手数料・費用負担、および投資元本の全額を失う可能性など、重大なリスクを伴います。リターンは経済環境、市場動向、および運用会社固有の要因によって大きく変動する可能性があり、過去の運用実績やパブリック市場を上回る過去の成果は、将来の運用成果を示唆または保証するものではありません。このような投資は、安定的なインカムを必要とする投資家や、資金の高い流動性を求める投資家には適さない場合があります。

重要な開示事項

ブロックフィールド・プライベート・ウェルス・エルエルシーは、米国証券取引委員会（SEC）にブローカー・ディーラーとして登録されており、FINRA および証券投資者保護公社（SIPC）の会員です。ブロックフィールド・プライベート・ウェルス・エルエルシーは、ブロックフィールドの完全子会社です。

本資料に含まれる情報は、教育および情報提供のみを目的として作成されたものであり、法務、税務または投資助言、推奨、あるいはブロックフィールド・コーポレーションおよびその関連会社（総称して「ブロックフィールド」）が提供する証券の売却提案または購入勧誘を意図したものではありません。そのように依拠されるべきものでもありません。ブロックフィールドは、本資料に含まれる情報（第三者から提供された情報を含みます）の正確性または完全性について検証していない場合があり、また検証義務を負うものではありません。したがって、ブロックフィールドが当該情報を検証済みであることを前提として依拠することはできません。本資料に記載された見通しまたは予測は、資料作成日時点のものであり、予告なく変更される場合があります。過去の実績は将来の成果を示唆または保証するものではなく、投資価値および当該投資から得られる収益は変動する可能性があります。

インデックスの定義

ケンブリッジ・アソシエイツ・プライベート・インフラストラクチャー・インデックスは、公益事業、運輸、エネルギーおよび通信インフラファンドなどのプライベート・インフラストラクチャー投資を対象とした、プールベースの運用実績を測定するベンチマークです。

ケンブリッジ・アソシエイツ・プライベート・リアルエステート・インデックスは、エクイティ型不動産ファンドをはじめ、さまざまな不動産セクターおよび地域に投資するプライベート不動産投資の運用実績を測定するベンチマークです。

ケンブリッジ・アソシエイツ米国および米国外プライベート・クレジット・インデックスは、米国および米国外の市場におけるプライベート・クレジット投資の運用実績を測定するベンチマークです。ダイレクトレンディング、ディストレスト債務、メザン債務などのプライベート・デット戦略を対象としています。

ケンブリッジ・アソシエイツ米国および米国外プライベート・エクイティ・インデックスは、米国および米国外の市場におけるプライベート・エクイティ投資の運用実績を測定するベンチマークです。ベンチャーキャピタル、パイアウト、グロース・エクイティおよびメザン投資戦略を対象としています。

ポートフォリオ・レンズ：流動性

インデックス提供者に関する免責事項

本資料に記載された各種インデックスは非運用型であり、投資家が直接投資することはできません。インデックス・パフォーマンスは例示目的のみに掲載されており、いかなる投資成果も予測または示唆するものではありません。また、表示されたインデックスとブルックフィールドの戦略、コンポジットまたはファンドへの投資との間には、ボラティリティの差異や規制・法的制約など、比較に際して重要となる要因が存在する場合があります。ブルックフィールドは、すべてのインデックス・データを第三者のインデックス提供者から取得しており、当該データは正確であると考えていますが、その正確性について表明または保証を行うものではありません。インデックスは非運用型であり、投資家が直接投資することはできません。

ブルックフィールドは、本資料で参照されるインデックスの保有、構築または日常的な管理に関与していません。本資料に記載されたインデックス情報は情報提供のみを目的としており、ブルックフィールドの商品が同様の成果を達成することを示唆または予測するものではありません。当該情報は予告なく変更される場合があります。本資料に記載されたインデックスには、手数料、費用、販売手数料または税金等は反映されていません。また、投資家がインデックスに直接投資することはできません。インデックス提供者は、各種インデックスおよび関連データを「現状有姿 (as is)」で提供しており、これらに関するいかなる保証も行いません。また、インデックスまたは関連・派生データについて、その適合性、品質、正確性、適時性または完全性を保証するものではなく、これらの利用に関して一切の責任を負いません。さらに、インデックス提供者は、直接的損害、間接的損害、特別損害、付随的損害、懲罰的損害、結果的損害その他一切の損害（逸失利益を含みます）について責任を負いません。インデックス提供者は、ブルックフィールドまたはブルックフィールドの商品・サービスをスポンサー、推奨または推奨するものではありません。別段の記載がない限り、すべてのインデックスはトータルリターン・インデックスです。

将来予想に関する記述

本資料は、米国連邦証券法令、具体的に米国 1934 年証券取引所法（その後の改正を含む）第 21E 条、そしてカナダ証券法令における意義の範囲内における将来の見通しに関する記述を含む情報やそれらに基づく情報が含まれています。将来の見通しに関する記述は、事業戦略や投資戦略もしくは戦略遂行のための措置、競争力、目標、事業の拡大および成長、計画、見込み、将来の成功への言及など、将来の行動、事象または動向に関して、過去の事実の記述以外のすべての記述を含みます。これらの記述は、過去または現在の事実と厳格に関連しないという事実によって特定することができます。「予測」、「推定」、「期待」、「予想」、「想定」、「計画」、「考え」やその他の類似する用語は、これらの将来の見通しに関する記述を特定するために用いられます。将来の見通しに関する記述は、不正確な仮定や既知もしくは未知のリスクおよび不確実性によって影響を受ける可能性があります。そうした要素の多くは、将来の実際の結果や成果を決定する上で重要となります。そのため、いかなる将来の見通しに関する記述についても保証はありません。実際の結果や成果は大きく異なることがあります。これらの不確実性を踏まえ、これらの将来の見通しに関する記述に不当に依拠するべきではありません。

© 2026 Brookfield

BPW-933934

Contact Us

privatewealth.brookfield.com

LinkedIn でフォロー